

第6回 宇都宮コミュニティFM「ミヤラジ」放送番組審議会議事録

1. 開催日時 平成31年3月19日(火)14時~15時

2. 開催場所 中央生涯学習センター303【3階】

3. 出席者 委員総数:7名 うち出席委員:5名

(1) 出席委員 長島 俊夫、阿部 訓久、畠山 悟、
岩井 俊宗、大木 雄一郎

(2) 放送事業者側 稲葉 克明、中村 長司、益子 早苗

4. 議題

(1) 番組の説明・試聴、意見交換

(2) その他

(3) 次回の開催日程

5. 議事内容

(1) 番組の説明・試聴、意見交換

①審議番組「ミヤラジ環境番組」(ゲスト出演:環境・エコに関する活動する団体など)

提供 ミヤラジオリジナル番組

放送日 毎週水曜日 13:00~13:54

番組内容 環境省が推進する「COOL CHOICE」の啓発を目的とする番組。「エコ」「クールビズ」「もったいない」などをテーマに毎週ゲストを迎える。

審議対象回 平成31年2月27日(火)放送分

宇都宮市 環境部 環境政策課 職員が出演。3/2、3/3 茂原クリーンパークで開催の「エコまつり」と、もったいない運動を紹介。

(審議員) 日頃から「環境」を考える番組として、もっとアピールしてもよい。

(審議員) 環境をテーマにすると、一年を通して番組構成がいろいろ考えられる。

(審議員) 「残しま10(テン)運動」は良い取り組み。アピールを続けてほしい。

(審議員) 行政担当者が出演して説明するのは、話としてはわかりやすい。イベントに来てほしいというアピールをもっとすべき。

(審議員) 選曲について理由を聞くなどすると会話の広がりも出る。

(審議員) BGMのレベルが、聞き心地がいい感じに調整されている。

(審議員) ナビゲーターの相づち(「ハイ」「エエ」)が多く耳障り。本人のクセでもあると思うが、自己満足的な感じも受ける。

(審議員) ゲストとのやりとりに労力を使っている感じで、リスナーの巻き込みまでは至っていない。クイズ形式なども取り入れて、参加型、コミュニティ放送ならではの(近い)エリアを生かした番組作りもできるのでは。

(事業者) パーソナリティは、自分の放送を聞く機会がない。他のパーソナリティと

指摘しあうようにしたい。

②審議番組「地元もりあげ隊」(出演：宇都宮で地域活動などを行う方をゲストに招く)

提 供 ミヤラジオオリジナル番組

放送日 毎週土曜日 17:00～17:54

番組内 容宇都宮や地域を盛り上げたい市民の皆様や、人と人、地域と地域のつながりや広がりをお届けしています。

審議対象回 平成31年3月2日(土)放送分

宮っ子シニア健康脳トレ歌の会(認知症防止活動) 飯田様ご夫妻出演。

(審議員) BGMが小さく、聴き取りにくい。

(審議員) 出演した団体の目標がわかりにくい。参加人数(18名)が多いのか少ないのかもわからない。普段どんな活動をしているのか紹介するとよかった。

(審議員) MCから緊張をほぐす一言があったのは良かった。

(審議員) どういう団体なのか、わかりにくかった。いろいろな団体を取り上げて紹介するのは良い。

(審議員) 「認知症」の年齢比率や男女比率なども示せるとよかった。

(審議員) 最初に団体の活動の紹介をしてから、ゲスト紹介したほうが、展開がスムーズでわかりやすい。市の助成金の話は最初から言わなくても良い。

(審議員) どこでやっているか、誰がやっているか、など、一言二言で説明したうえで、最後に連絡先を伝えるとよい。

(審議員) ミヤラジオのホームページでも紹介してはどうか。「どんな成果があったか」を「見せて」紹介するのもよい。

(2) その他

審議員より以下の質問があり、事業者より回答をした。

(質問) 「放送後記」のような、制作者側の話が聞ける機会があると面白い。制作者ならではの情報も色々あるのでは。

(回答) ミヤラジオマガジンにエピソードなどを掲載して、内容を濃いものにしたい。

(3) 次回の開催日程

次回開催は、平成31年5月21日(火)14時とする。会場は追って通知する。

6. 審議会の公表方法

- ・放送で公表する
- ・書面を当社事務所内に備える
- ・ホームページに掲載する

以 上